

## タッチスクリーンモニタ

1.モニタ、右コンソールスイッチ概要	1
2.ショートカットボタン設定	1
3.パターンチェンジャ★	1
4.スティックステア★	2
5.クルーズコントロール★	2
6.ブーム角度（高さ）制限*★	2
7.作業機速度 調整★	3
8.自動アイドル制御★	3
9.ライト残光時間調整	3
10.ジョイスティック応答性 調整★	3
11.オート・エンジンシャットダウン	3
12.共用配管 流量調整*★	4
13.コンティニューアスフロ*★	4
14.前進／後進走行トリム 調整	4
15.復動配管 流量バランス調整*	4
16.ショベルクレーン*★	4
17.アワーメータ、燃料残量表示	4
18.ラジオ★	5
19.エアコン★	5
20.Bluetooth設定★	5

## アドバンスドアシストモニタ

1.アドバンスドアシストモニタ概要	6
基準点設定方法	6
2.施工面表示単位設定	7
3.施工面公差設定	7
4.ガイダンス音設定★	7
モニタ表示 距離マークとインジケータバー／目標深さとバケット刃先の距離／ガイダンス音	
5.バケット寸法設定	8
6.2Dマシンガイダンス 目標深さ設定	9
7.2Dマシンガイダンス 目標リーチ設定	9
8.2Dマシンガイダンス 目標勾配設定	9
9.E-フェンス設定★ 設定した境界で自動停止	10
10.バケットアシスト設定 角度を一定に保持	10
11.旋回アシスト設定 設定した旋回位置で自動停止	10

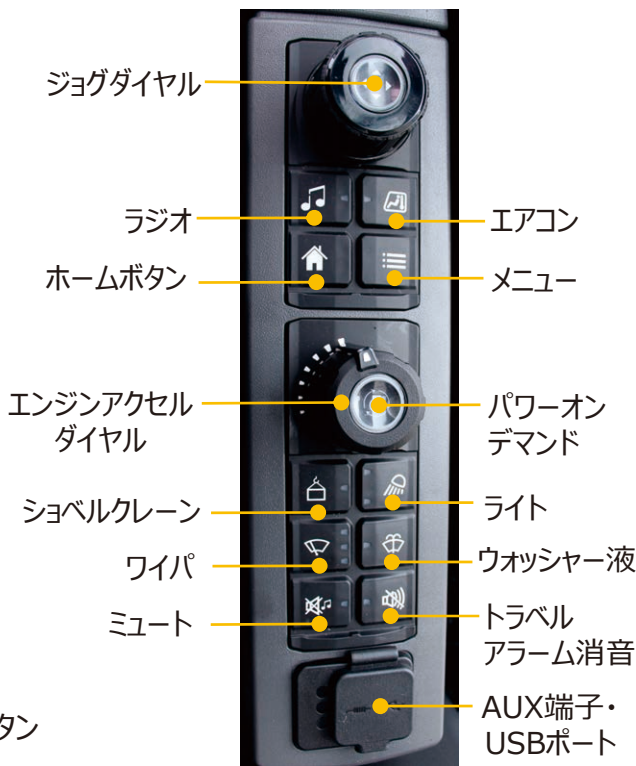
# タッチスクリーンモニタ操作ガイド

\* 装備されている場合  
 \* ショートカットキー対応

## 1. モニタ、右コンソールスイッチ概要



- ① アワーメータ
- ② 走行 1速/2速
- ③ 油圧ロック
- ④ パワーオンデマンド
- ⑤ 操作パターン
- ⑥ 時計
- ⑦ 車体左右傾斜角\*
- ⑧ Bluetooth
- ⑨ 設定ワークツール
- ⑩ アクセルダイヤル
- ⑪ 車体前後傾斜角\*
- ⑫ ラジオ
- ⑬ エアコン
- ⑭ 作動油温計
- ⑮ 燃料計
- ⑯ 冷却水温計
- ⑰～⑳ ショートカットボタン
- ㉑ メニュー



## 2. ショートカットボタン設定

- ① ≡
- ② 表示設定
- ③ ★ ショートカット設定
- ④ ショートカット設定1 >

ショートカット設定1～5 を下記項目から選択し、設定

パターンチェンジャ/ショベル・クレーン\*/ガイダンス音設定\*/E-フェンス\*/ブーム角度制限\*/アクティブツール選択\*/連続した流れ/クルーズ・コントロール/ワークツール/補助1流量調整/機械情報/自動アイドル制御/作業機速度/ジョイスティック応答性/Bluetooth/ジョブロック/スティックステア/ラジオ/HVAC/ビーコン・ライト/空白

ショベルクレーン仕様は、スティックステアを設定できません。  
 アドバンスドアシスト仕様は、ブーム角度制限を設定できません。

## 3. パターンチェンジャ\*

- ① ≡
- ② 車両設定
- ③ 制御モード
- ④ ④+ パターンチェンジャー JISパターン
- ⑤ 下記4つの操作パターンから1つ選択



モニタ右上部のマーク左の数字①②③④で操作パターンをご確認ください。



## 4.スティックステア★

### 右ジョイスティックレバーモード選択

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤ or を選択

Ⓐ油圧ショベル：右ジョイスティックレバーでブーム・バケット操作

Ⓑブレード※：右ジョイスティックレバーでブレード操作

※ ショベルクレーン仕様は「ブレード」を選択できません。

### スティックステアの使い方

- ① 左ジョイスティックレバー上の黄色のボタン（下画像○印）を押す



- ② モニタ上に「ジョイスティック走行を有効」の表示が出たらOKを選択



一度OKしたらエンジン停止するまで黄色のボタンで切り替えてもこの画面は出ません。

- ③ スティックステアモードが有効になるとモニタ上部に緑色のマークが表示



スティックステアを解除する場合は、もう一度左ジョイスティックレバー上の黄色のボタン（下画像○印）を押す



## 5.クルーズコントロール★

### (1) クルーズコントロールの使い方

- ①
- ②
- ③
- ④ クルーズコントロールを有効化



モニタにオレンジ色のマークが表示

- ⑤ スティックステアモードで走行
- ⑥ 維持したい走行状態で左ジョイスティックレバー前のボタン（右画像○印）を押す



モニタのマークがオレンジ色から緑色に変わります

### (2) クルーズコントロールの解除方法

- 「再度クルーズコントロールボタンを押す」
- 「スティックステアボタン（左ジョイスティック黄色ボタン）を押す」
- 「左ジョイスティックレバーを前もしくは後に動かす」
- 「走行レバー/ペダルを動かす」

## 6.ブーム角度（高さ）制限★★

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤ ブーム角度制限を有効化
- ⑥
- ⑦ ブームを止めたい角度（高さ）に操作し、「OK」を押す



ブームを設定した角度（高さ）以上に操作しても、ブームは自動で停止します。ただし、ブームの角度（高さ）のみの設定のため、アーム、バケットは動きますので、ご注意下さい。

## 7. 作業機速度 調整★

- ①
- ② 車両設定
- ③ 制御モード
- ④ 作業機速度 **ミディアム**
- ⑤ アーム、ブーム、旋回、バケットの速度を一括で変更する場合は、「スロー」「ミディアム」「ファースト」から選択
 

スロー	
ミディアム	✓
ファースト	
詳細設定	
- ⑥ アーム、ブーム、旋回、バケットの速度を個別に変更する場合は、「詳細設定」に入り、それぞれ「スロー」「ミディアム」「ファースト」から選択
 

アーム・コントロール	スロー
ブーム・コントロール	ミディアム
旋回・コントロール	ファースト
バケット・コントロール	スロー

## 10. ジョイスティック応答性 調整★

- ①
- ② 車両設定
- ③ 制御モード
- ④ ジョイスティック応答性 **ミディアム**
- ⑤ アーム、ブーム、旋回、バケットの応答性を一括で変更する場合は、「スロー」「ミディアム」「ファースト」から選択
 

スロー	
ミディアム	✓
ファースト	
詳細設定	
- ⑥ アーム、ブーム、旋回、バケットの応答性を個別に変更する場合は、「詳細設定」に入り、それぞれ「スロー」「ミディアム」「ファースト」から選択
 

アーム・コントロール	スロー
ブーム・コントロール	ミディアム
旋回・コントロール	ファースト
バケット・コントロール	スロー

## 8. 自動アイドル制御★

- ①
- ② 車両設定
- ③ 自動アイドル制御を有効化
 

自動アイドル制御	有効化	有効化
----------	-----	-----

モニタ上部のアクセルダイヤル表示の下に「AUTO」が表示  
3秒以上操作レバーが中立の場合、自動でエンジン回転数が下がり、アクセルダイヤル表示の下の「AUTO」が緑色になります。

 →

## 9. ライト残光時間調整

- ①
- ② 車両設定
- ③ 車両照明
- ④ カーテシー・ライト >
 

	30 s	▲	▼
OK			

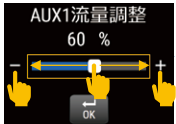
エンジンを停止してから、ライトが消えるまでの残光時間を5秒～100秒の間で5秒単位で調整できます。  
(初期設定は30秒)

## 11. オート・エンジンシャットダウン

- ①
- ② 車両設定
- ③ 制御モード
- ④ オート・エンジンシャットダウン **10 min**


エンジンを自動停止させるまでのアイドリング時間を3分から15分の間で、1分単位で設定できます。

## 12. 共用配管 流量調整\*\*

- ①
  - ② 車両設定
  - ③ 補助/ワークツール
  - ④ AUX1流量調整 60 %
- 

共用配管の流量を10%から100%の間で10%単位で設定できます。

## 15. 復動配管 流量バランス調整\*

- ①
  - ② 車両設定
  - ③ 補助/ワークツール
  - ④ AUX 1バランス
- 

復動配管の往/復の流量バランスを変更できます。
- 事前に配管の切替バルブを復動にしてください

## 13. コンティニュアスフロー\*\*

- ①
- ② 車両設定
- ③ 補助/ワークツール
- ④ 連続した流れを有効化
 

連続した流れ
有効化
有効化



モニタにオレンジ色のマークが表示


- ⑤ 右スライドスイッチ(サムホイール)を操作して、連続で流したい油量の位置でスイッチを保持
 



コンティニュアスフローが有効になると、モニタのマークがオレンジ色から緑色に変わります

スライドスイッチ (サムホイール) を操作しなくても、油圧アタッチメントに油を供給し続けます。  
スライドスイッチ (サムホイール) を操作するか、油圧ロックバーを上げると油の供給を停止します。

## 16. ショベルクレーン\*\*

- ①
  - ② 車両設定
  - ③ 制御モード
  - ④ ショベルクレーンを有効化
 

ショベル・クレーン
有効化
有効化
  - ⑤ 右コンソールにあるショベルクレーンのスイッチを押す  
モニタに「バケットインリーフしてください」という表示
  - ⑥ が出ますので、ショベルクレーンが有効になるまでバケットを抱え込んでリリースさせてください。
- 

ショベルクレーンモードになり、回転灯が点灯します。

## 14. 前進/後進走行トリム 調整

- ①
  - ② 車両設定
  - ③ 制御モード
  - ④ 前進走行トリム  
 後進走行トリム
- 

前進走行トリム

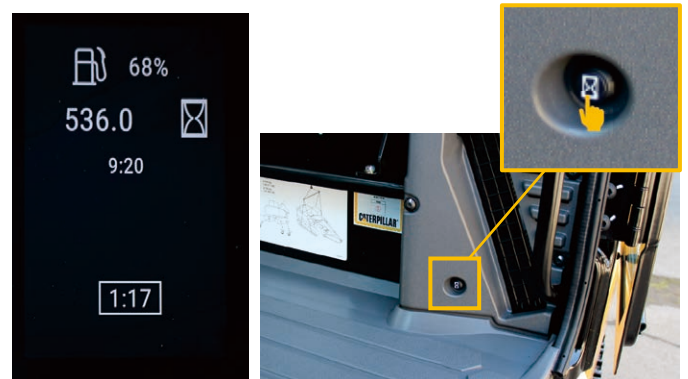


後進走行トリム
- 前進/後進時の左右トラック回転数のバランスを調整できます。

## 17. アワーメータ、燃料残量表示

(エンジン停止時)

シート下キャブドア付近のアワーメータボタンを押すとアワーメータ、燃料残量(%)、時間が表示されます。  
2分間表示されますが、表示中に再度ボタンを押すと「2:00」のカウントダウンが再スタートします。



ディスコネクトスイッチを切っている場合は表示されません。  
スイッチを入れてから押してください。

# タッチスクリーンモニタ操作ガイド

\* 装備されている場合  
 \* ショートカットキー対応

## 18. ラジオ\*



もしくは  
 モニタ表示/モニタ ショートカットキー※/右コンソール ボタンを押す

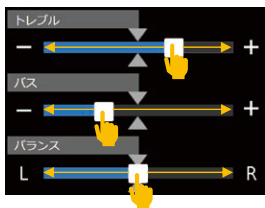


※設定必要

### ラジオ画面表示



設定ボタン  
 イコライザ 設定、Bluetooth 設定ができます



トレブル (高音)  
 バス (低音)  
 バランス (左右スピーカのバランス)  
 を調整ができます。



20. Bluetooth設定へ

### プリセット設定方法



周波数設定ボタンで設定したい  
 放送局の周波数に合わせる。

プリセットボタンを長押しするとプリセット設定が完了します。  
 FM/AMそれぞれ5つずつ放送局を設定できます。

### Bluetooth / AUX

Bluetooth を押し、Bluetooth接続したデバイスの音楽を再生できます。また、Bluetooth接続したスマートフォンでハンズフリー通話もできます。

AUX を押し、右コンソール後方にあるAUX端子につないだデバイスの音楽を再生できます。

USBポートは充電専用



AUX端子  
 USBポート

## 19. エアコン\*



もしくは  
 モニタ表示/モニタ ショートカットキー※/右コンソール ボタンを押す



※設定必要

### エアコン画面表示 (AUTO オン)



AUTO を押し、AUTOをオンにすると  
 0.5℃単位で温度設定でき、  
 キャブ内の温度を自動調整します。

冷房・除湿機能スイッチ

### エアコン画面表示 (AUTO オフ)



AUTO を押し、AUTOをオフにすると  
 マニュアルで送風の温度、風量を  
 調整できます。

OFF エアコン オフ

MAX 冷房最大 (最低温度) で運転

MAX 暖房最大 (最高温度) で運転



時計回り +  
 反時計回り -  
 温度、風量の  
 設定はジョグ  
 ダイヤルでも可能

## 20. Bluetooth設定\*

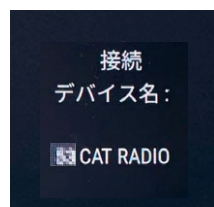


Bluetoothをオンにする



お手元のデバイスのBluetoothをオンにする

ペアリング



モニタに表示される接続デバイス名  
 「○○ CAT RADIO」をお手元の  
 デバイスの設定画面等※から選択  
 ※iPhone 「設定」→「Bluetooth」  
 ※Android Bluetoothアイコン を長押し  
 「接続済みデバイス」  
 「新しいデバイスとペア設定」

ペアリングが完了し、Bluetooth接続済になると、モニタのマークが青色に変わります。

Bluetooth接続したデバイスの音楽をラジオで再生できます。また、デバイスがスマートフォンの場合、ハンズフリー通話ができます。接続済デバイスを押すと、接続したデバイスを確認できます。



## 1. アドバンスドアシストモニタ概要



②③ インジケータバー 7段階（左右同じバー）

②④ 目標深さとバケット刃先の距離

②⑤ バケット底面の角度

②⑥ 基準点とバケット刃先の水平距離

②⑦ 目標深さ（-表示） 高さは +表示

②⑧ 目標勾配

②⑨ E-フェンス\* 上方/前方/下方（バケットアシスト）有効項目

③⑩ E-フェンス\* 旋回（旋回アシスト）有効項目

目標深さに対して  
上振れている時は黄色3段階  
設定公差内の時は緑色  
下振れている時は赤色3段階  
でインジケータバーが点灯します

## アドバンスドアシストモニタ表示切替



④ インジケータ有効化を有効化



インジケータ有効化を無効化すると  
上記②③～②⑧の表示が消え、通常  
モニタ（1ページ）の表示になります。



アドバンスドアシストモニタ表示 通常モニタ表示

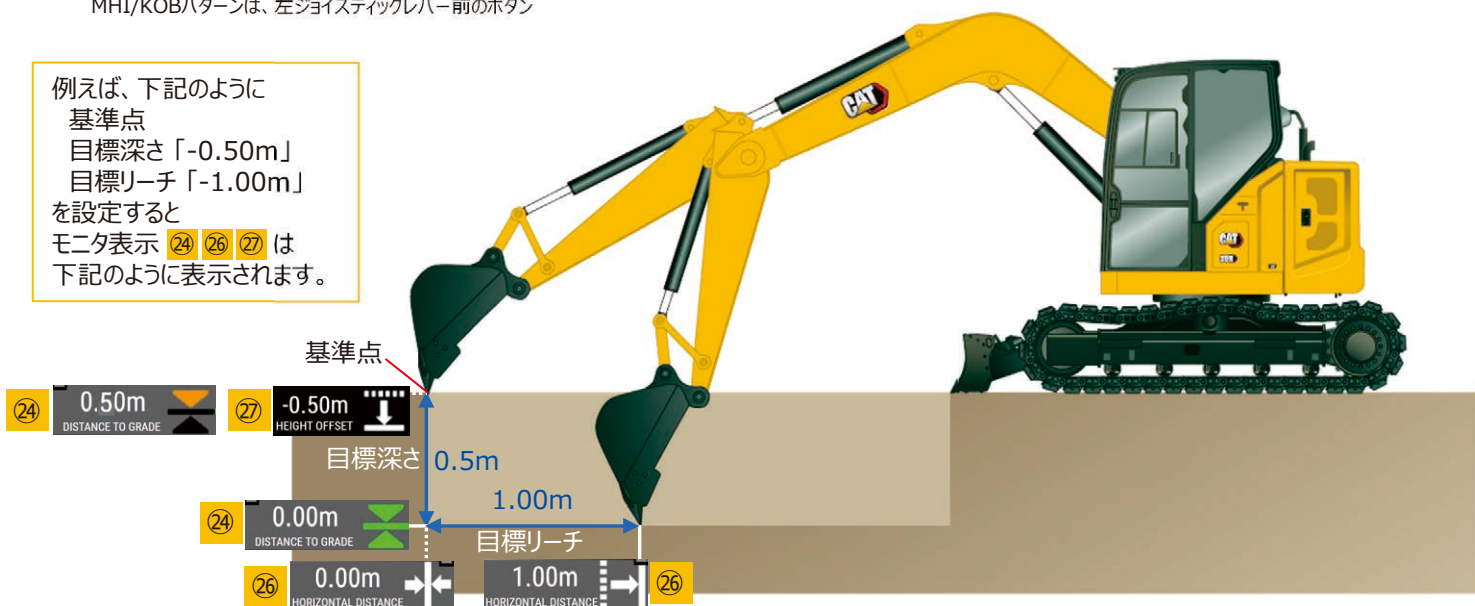
## 基準点設定方法

作業機（ブーム、アーム、バケット）を操作して、バケット刃先を基準点に持っていき、右ジョイスティックレバー前のボタンを押す。



MHI/KOBパターンは、左ジョイスティックレバー前のボタン

例えば、下記のように  
基準点  
目標深さ「-0.50m」  
目標リーチ「-1.00m」  
を設定すると  
モニタ表示 ②④ ②⑥ ②⑦ は  
下記のように表示されます。



# アドバンスドアシスト\*モニタ操作ガイド

\* 装備されている場合  
 \* ショートカットキー対応

## 2. 施工面表示単位設定

- ①
- ② 表示設定
- ③ 単位
- ④ 施工面表示単位選択
- ⑤ 表示単位を 度/パーセント/割合 から選択
  - 度
  - パーセント
  - 割合

## 3. 施工面公差設定

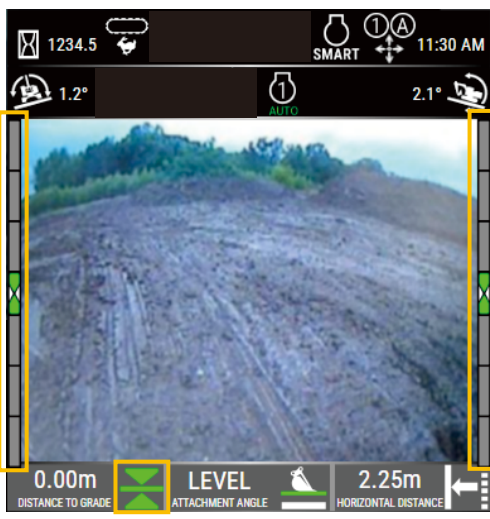
- ①
- ② アドバンスド・アシスト
- ③ インジケータ
- ④ セットアップ
- ⑤ インジケータバー有効化
  - インジケータバー有効化  有効化  有効化
- ⑥ 施工面公差設定
- ⑦ 公差を 0.100m/0.050m/0.025m から選択
  - 0.100m
  - 0.050m
  - 0.025m

## 4. ガイダンス音設定\*

- ①
- ② アドバンスド・アシスト
- ③ インジケータ
- ④ セットアップ
- ⑤ ガイダンス音設定
- ⑥ 音量を 高/中/低/オフ から選択
  - 音量
  - 高
  - 中
  - 低
  - オフ
- ⑦ 施工面公差より 高い 有効化
  - 施工面公差より 高い  有効化  有効化
- ⑧ 施工面公差内 有効化
  - 施工面公差内  有効化  有効化
- ⑨ 施工面公差より 低い 有効化
  - 施工面公差より 低い  有効化  有効化

施工面公差より高い、公差内、公差より低い それぞれ有効化していても、音量オフの場合は、ガイダンス音が出ませんので、音量設定をご確認ください。  
 また、音量設定（高/中/低を選択）していても、各項目無効化している場合は、ガイダンス音が出ませんので、ご注意ください。

## モニタ表示 距離マークとインジケータバー / 目標深さとバケット刃先の距離 / ガイダンス音



距離マークとインジケータバー

公差設定による目標深さとバケット刃先の距離

バー	施工面公差設定			ガイダンス音
	0.025m=2.5cm	0.050m=5cm	0.100m=10cm	
3	7.6 ~ 10cm	15.1 ~ 20cm	30.1 ~ 40cm	断続音 ピピピ
2	5.1 ~ 7.5cm	10.1 ~ 15cm	20.1 ~ 30cm	
1	2.5 ~ 5.0cm	5.0 ~ 10cm	10.0 ~ 20cm	
0	-2.4 ~ 2.4cm	-4.9 ~ 4.9cm	-9.9 ~ 9.9cm	連続音ピー
-1	-2.5 ~ -5.0cm	-5.0 ~ -10cm	-10.0 ~ -20cm	断続音 ピピピ
-2	-5.1 ~ -7.5cm	-10.1 ~ -15cm	-20.1 ~ -30cm	
-3	-7.6 ~ -10cm	-15.1 ~ -20cm	-30.1 ~ -40cm	



## 5. バケツ寸法設定

- ①
- ②
- ③
- ④

⑤ Tool #1~#5\*からひとつ選択  
 アクティブツール選択 Tool #1 \*

⑥ セットアップ ※ 設定必要

⑦ Tool #1~#5\*からひとつ選択  
 Tool #1

名称を変更する場合

名称 Tool #1

名称を入力

⑧ バケツの各寸法を測り、計測値を入力していきます。

バケツ寸法設定

⑨ 警告内容を確認

**警告!**

ワークツール選択や寸法が不適切だと、アドバンスドアシストの精度や機能に悪影響が及びます。

次へ

⑩ クイックカブラを装着している場合は「有り」を選択  
 装着していない場合は「無し」を選択

クイックカブラを装着していますか?

有り  無し

⑪ 注意事項を確認

注意

以下の指示や警告を良く読み理解するまではこのキャリブレーションを実行しないでください。表示される指示や警告に反しない場合、実行するまたは準備を怠るおそれがあります。このキャリブレーションは戻るボタンを押すと止めることができます。

キャリブレーションを開始する前に

機体周辺を良く御確認ください。  
 シートベルトを締めてください。

次へ

⑫ 標準姿勢を取る

ステップ1

標準姿勢

バケツのツメがキャブに正対、且つ地面と平行になる様バケツを操作して下さい。

次へ

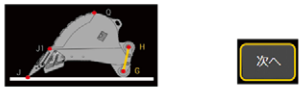
⑬ G-H 長さを測り、計測値を入力

ステップ2

G-H長さを入力してください。

スティック/ワークツールの結合点のピン (ポイントG) と、パワーリンクとワークツールの結合点のピン (ポイントH) の距離を測り、計測値を以下に入力してください。

G-H 長さ 0.306 m



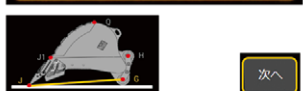
⑭ G-J 長さを測り、計測値を入力

ステップ3

G-J長さを入力してください。

スティック/ワークツールの結合点のピン (ポイントG) と、バケツのツメ先/カuttingエッジ/クイックカブラー接続部分 (ポイントJ) の距離を測り、計測値を以下に入力してください。

G-J 長さ 1.072 m



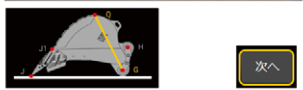
⑮ G-Q 長さを測り、計測値を入力

ステップ4

G-Q長さを入力してください。

スティック/ワークツールの結合点のピン (ポイントG) と、バケツの底面/クイックカブラーの吊りポイントの地点 (ポイントQ) の長さを測り、計測値を以下に入力してください。

G-Q 長さ 0.765 m



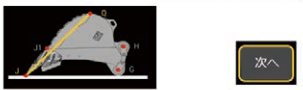
⑯ J-Q 長さを測り、計測値を入力

ステップ5

J-Q長さを入力してください。

バケツのツメ先/カuttingエッジ/クイックカブラー接続部分 (ポイントJ)、バケツの底面/クイックカブラーの吊りポイントの地点 (ポイントQ) の長さを測り、計測値を以下に入力してください。

J-Q 長さ 0.915 m



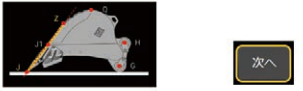
⑰ J-Z 長さを測り、計測値を入力

ステップ6

J-Z長さを入力してください。

バケツのツメ先/カuttingエッジ (ポイントJ) からバケツ底面の曲線開始点 (ポイントZ) の距離を計測してください。ワークツールを接続していないクイックカブラーの場合は、ポイントJとポイントQの距離を計測してください。計測値は以下に入力してください。

J-Z 長さ 0.705 m



⑱ バケツ幅を測り、計測値を入力

ステップ7

バケツの幅を入力してください。

バケツツメ先のバケツ幅/ワークツール幅を計測してください。

バケツ幅 0.805 m

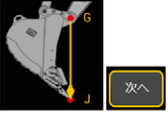


⑲ G-Jを垂直にする

ステップ8

G-Jを垂直にする

ポイントJがポイントGの真下になるようにワークツールを操作してください。



⑳ バケツ底面を垂直にする

ステップ9

バケツ底面を垂直にする

ポイントJを地面に向けワークツールの底面が垂直になるように操作してください。



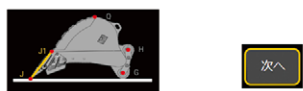
㉑ J-J1 長さを測り、計測値を入力

ステップ10

J-J1長さを入力して下さい。

バケツのツメを固定する点 (ポイントJ1) とツメ先 (ポイントJ) の距離を計測してください。ワークツールを接続していないクイックカブラーの場合は計測値を0mとしてください。計測値は以下に入力してください。

J-J1 長さ 0.355 m



㉒ 「OK」を押して完了

ステップ12

完了

OK

㉓ 「有り」を押す

このツールをアクティブツールにしますか?

有り

バケツのツメ先の摩耗に応じて  
 J-J1長さを測り、計測値を入力

バケツウェア調整

現在のJ-J1寸法 0.340 m

初期のJ-J1寸法 0.340 m

寸法概要で各寸法値を確認できます。

寸法概要

クイックカブラ装着の場合、ポイントG、Hはカブラとアームの接続部になります。

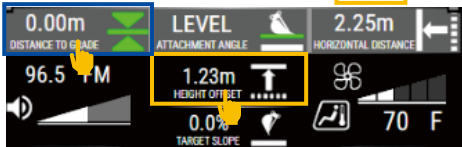
# アドバンスドアシスト\*モニタ操作ガイド

\* 装備されている場合  
 \* ショートカットキー対応

## 6.2Dマシンガイダンス 目標深さ設定

- ①
- ②
- ③
- ④

もしくは、モニタ表示の「目標深さ」 をタッチ



をタッチすると現在のバケット刃先を基準点に設定します

- ⑤ 目標数値を入力



深さ（地面より下）の場合数値を入力後

を押して「-」にする

現在のバケット刃先を基準点に設定します

Currentは基準値と現在のバケット刃先の距離を表示

## 7.2Dマシンガイダンス 目標リーチ設定

- ①
- ②
- ③
- ④

- ⑤ 目標数値を入力



目標が基準点より車体側の場合 数値を入力後

を押して「-」にする

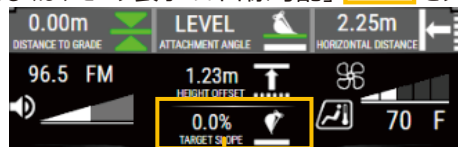
現在のバケット刃先を基準点に設定します

Currentは基準値と現在のバケット刃先の距離を表示

## 8.2Dマシンガイダンス 目標勾配設定

- ①
- ②
- ③
- ④

もしくは、モニタ表示の「目標勾配」 をタッチ



- ⑤ 目標数値を入力



目標勾配が の場合

数値を入力後 を押して「-」にする

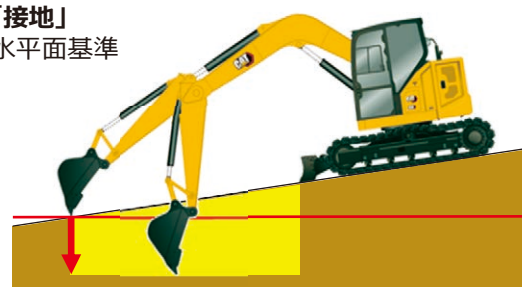
の場合は「+」

- ⑥ 基準モード 接地

- ⑦ 接地/車両 を選択



「接地」  
水平面基準



「車両」  
車両接地面基準



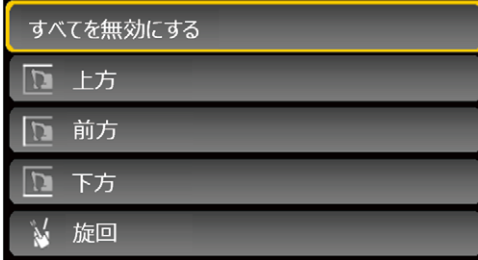
## 9. E-フェンス設定\* (設定した境界で自動停止)

①

② アドバンスド・アシスト

③ E-フェンス

④ 「すべてを無効にする」もしくは、「上方」、「前方」、「下方」、「旋回」から設定するE-フェンスを選択する。



⑤ 作業機を停止させたい上方の位置に操作し、E-フェンス（上方）を設定

E-フェンス（上方）の設定

モニタ表示



E-フェンス 上方

もしくは、停止させたい上方の高さを数値入力する。

上方の高さ オフ



設定したE-フェンス（上方）を解除する時は

E-フェンス（上方）を無効にする

⑥ 作業機を停止させたい前方の位置に操作し、E-フェンス（前方）を設定

E-フェンス（前方）の設定 オフ

モニタ表示



E-フェンス 前方

設定したE-フェンス（前方）を解除する時は

E-フェンス（前方）を無効にする

⑦ 作業機を停止させたい下方の位置に操作し、E-フェンス（下方）を設定する。

E-フェンス（下方）の設定

モニタ表示



E-フェンス 下方

もしくは、停止させたい下方の高さを数値入力する。

下方の高さ オフ

右上につづク



設定したE-フェンス（下方）を解除する時は

E-フェンス（下方）を無効にする

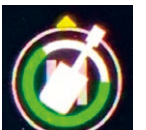
⑧ 上部回転体を停止させたい左／右旋回の位置に操作し、E-フェンス（左旋回）／（右旋回）を設定する。モニタ表示

E-フェンス（左旋回）の設定 オフ

E-フェンス（右旋回）の設定 オフ

設定したE-フェンス（旋回）を解除する時は

E-フェンス（旋回）を無効にする



E-フェンス 旋回

## 10. バケットアシスト設定 (角度を一定に保持)

モニタ表示

①

② アドバンスド・アシスト

③ バケットアシストを有効化

④ バケットアシスト 有効化



バケットアシスト

有効化

## 11. 旋回アシスト設定 (設定した旋回位置で自動停止)

①

② アドバンスド・アシスト

③ 旋回アシスト

④ 上部回転体を停止させたい左／右旋回の位置に操作し、左旋回／右旋回アシストを設定する。

左旋回アシスト設定 オフ

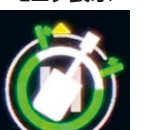
右旋回アシスト設定 オフ

設定した左旋回／右旋回アシストを解除する時は

左旋回アシストを無効にする

右旋回アシストを無効にする

モニタ表示



旋回アシスト+ E-フェンス旋回

ジョイスティックレバーを中立に戻せば、停止が解除され停止位置からさらに旋回できます。E-フェンス旋回と組み合わせれば、2段階の停止位置を設定できます。